

**中央防災会議「防災基本計画専門調査会」
第3回原子力災害プロジェクトチーム議事概要について（速報）**

中央防災会議事務局（内閣府（防災担当））

日 時：平成14年2月1日（金）10：00～11：30
場 所：中央合同庁舎第5号館5階 共用第7会議室
出席者：能澤座長、石川委員、草間委員、前川委員、矢川委員、
高橋内閣府政策統括官ほか関係省庁

（概要）

原子力艦の原子力災害対策について、委員、関係省庁で意見交換を行った。

- 事故を起こした原子力艦が動けるのか動けないのか、また動ける場合はどこに向かわせるのか、対応を考えておくべき。
- 原子力艦の放射線については、文部科学省が常時監視していることを計画に明記すべき。
- 資機材の確保は、特に沖縄などでは計画上無理があるのではないかな。
- 他の災害対策と同様、防災訓練を通じて対策を進めることはできないかな。
- EPZが想定できない中で、自治体が避難場所を開設できるのかな。
- 安否情報など事故に関する情報が、必要な人に確実に伝わるようにするべき。
- 災害情報の問い合わせ先、アクセス先についても一本化し、普段から周知しておくことが重要。
- 情報の一元化を図るため、関係機関が集まって対応を協議できる場を設けてはどうか。
- 原子力安全委員会の役割について、専門的知見を得る観点から計画に明記すべき。
- 専門家からなる緊急支援助言チームの派遣ができるように書けないかな。

以 上

連絡・問い合わせ先

内閣府	災害予防担当参事官補佐	中川
	災害予防担当参事官付	村上
TEL:03-3501-6996(直通)		
FAX:03-3597-9091		